

Formation of Nanocarbon Ohmic Contacts on Phosphorous-Doped Single crystalline Diamond by Coaxial Arc Plasma Deposition

スリーナット マイロ ワラピル

<https://hdl.handle.net/2324/6787639>

出版情報 : Kyushu University, 2022, 博士 (学術), 課程博士

バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

氏 名	Sreenath Mylo Valappil			
論 文 名	Formation of Nanocarbon Ohmic Contacts on Phosphorous-Doped Single crystalline Diamond by Coaxial Arc Plasma Deposition (同軸型アークプラズマ成膜法によるリンドーピング単結晶ダイヤモンド上へのナノカーボンオーミックコンタクトの形成)			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	吉武 剛
	副 査	九州大学	教授	服部 励治
	副 査	九州大学	教授	吾郷 浩樹

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、同軸型アークプラズマ成膜法により形成される導電性のナノカーボン膜を単結晶ダイヤモンドへのオーミック電極として適用し、従来の最良とされてきた Ti ベース電極を、電気的および耐酸浸食性ともに大きく凌駕することを示したものであり、半導体物性工学に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（学術）の学位に値するものと認める。